

北海道 P C B 処理事業所






【当初】コンデンサ解体設備の解体工事（その2） （R8.5～R9.2（予定））

令和8年（2026年）3月24日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
北海道 P C B 処理事業所

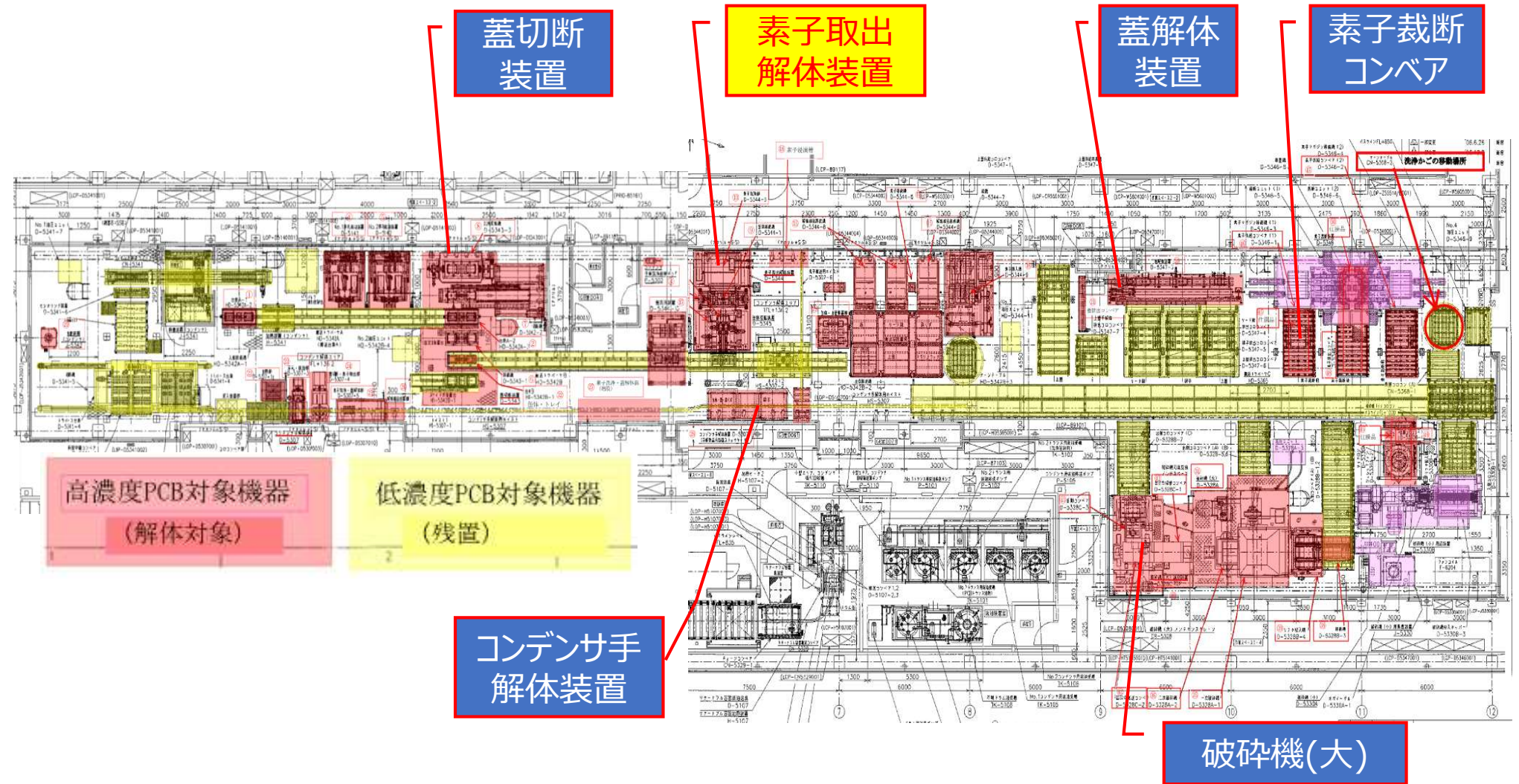
今回の解体撤去工事の概要

- 工事名称：北海道 PCB 廃棄物処理施設（当初）コンデンサ解体設備の解体工事（その2）
- 工事期間：令和8年(2026年)5月～令和9年(2027年)2月（予定）
※契約期間：令和8年（2026年）2月～令和9年（2027年）3月
工事着手前（令和8年5月）までに、「事前作業（配管・タンクの液抜き洗浄等）」を実施
- 工事業者：（元請）日鉄エンジニアリング（株）
- 工事対象：コンデンサ解体エリアのうち、高濃度PCB対象機器（約100 t）
- 目的：
 - 解体撤去対象は、高濃度PCBを取り扱っていたプラント設備であるため、JESCO施設（真空超音波洗浄装置）での処理を計画している。なお、洗浄した金属部材は、みなし低濃度PCB廃棄物として無害化処理認定施設にて処理する。
 - 今回工事は、令和7年4月に発生したトラブル（北海道PCB処理事業所からの有価物（金属類）に基準値超PCB含有油が混在して払出し）と同種工事であるため、令和8年3～5月に計画する「試行解体」において再発防止対策が反映されていることを行政確認して頂いた後に、解体工事を実施する。

今回の解体撤去工事の主な対象機器

対象機器		重量(t)	対象機器		重量(t)
蓋切断装置		15.5	素子取出解体装置		26.1
蓋解体装置		4.5	コンデンサ手解体装置		8.2
破碎機(大)		28.8	ダクト、コンベア、バルブ等		16.8
			合計重量(t)		100

今回の解体撤去工事の対象機器配置図



コンデンサ解体エリア 解体対象機器配置図

今回の解体撤去工事におけるモニタリング計画

■ 排出源・周辺環境モニタリング計画

周辺環境への影響がないことを確認するため、定期的なPCBモニタリングに加えて、高濃度PCBが付着した装置の切断等により作業環境中PCB濃度が高くなると考えられるタイミング（素子取出解体装置の解体時を想定）で、第2系統排気口のオフライン測定を実施する。

場所	実施者	工事前	工事中	工事後
オフライン測定 （第2系統排気口）	JESCO	1回	2回（定期） + 1回（ピーク時）	1回
解体エリア内作業環境測定 （法定測定）	受注者	1回	1回	1回
解体エリア内作業環境測定 （自主測定）	JESCO	毎月	毎月	毎月

今回の解体撤去工事の全体工程

項目	令和8年 (2026年)												令和9年 (2027年)		
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
施工計画書		作成・見直し													
試行解体			座学		試行										
破碎機(大)					破碎機 (大)										
素子裁断コンベア								コンベア							
蓋解体装置										蓋解体装置					
素子取出解体装置											素子取出 解体装置				
蓋切断装置												蓋切断装置			
後片付け														片付け	
オフライン測定 (第2系統排気口)	◎ 定期				◎ 定期			◎ 定期				◎ ピーク時			◎ 定期
作業環境測定 (法定測定)				◎ 工事前								◎ ピーク時			◎ 工事後
作業環境測定 (自主測定)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

素子取出解体装置の解体時における作業環境中のPCB濃度がピークになると想定